

新しい就労支援サービスの提供について

大垣市長 小川 敏



リーマンショックや東日本大震災の影響により、日本の経済状況は厳しいものとなり、本市及び周辺地域の雇用情勢も厳しい状況になりました。

このような中、平成24年4月2日、市役所庁舎内において「ハローワークとの一体的実施事業」として、『大垣市雇用・就労支援センター』を開設しました。

これにより、市役所という一つの建物の中で、従来の福祉サービスや生活相談に加え、新たに職業相談や職業紹介のサービスをワンストップで提供することができ、現在では月1,000人を超える方が利用されています。

また、本市の重点プロジェクトである「子育て日本一」実現のため、子育て総合支援センターにおいても、子育て相談に加え、出張職業相談月2回開催し、子育て中の方から高い評価をいただいております。

この事業により、国と市が直接連携・協力するきっかけとなり、それぞれが実施する各種就労支援事業での協力体制を構築することができました。

今後とも、ハローワークと連携を密にし、市民が安心して生活・就労できるよう、サービスの向上に努めていきたいと考えています。